

2022・2023 年度研究課題の募集について

2022・2023 年度の研究課題を募集します。学術委員会規約及び研究助成金細則を参照して、研究課題申請書
を下記の要領で作成し、2022 年 3 月 3 日（木）までに郵送又はメール※にて応募してください。

なお、2019 年度より研究助成金細則が一部変更し、研究部門（基礎研究と臨床研究のいずれか）の記載が必要と
なっております。

2022・2023 年度研究課題申請書				
研究代表者（ふりがな）：				
所属・職名：				
住所：				
（電話	FAX	e-mail	会員番号	）
研究課題名：（和文）				
（英文）				
研究部門：				
研究組織（研究代表者及び参加者の氏名、所属）：				
研究目的：				
研究を必要とする背景：				
2 年後の研究達成目標：				
研究計画概要（具体的に）：				
2022 年度、2023 年度				
当学会研究費以外の支援経済基盤（班研究など）：				
その他（他学会との関係など）：				
参考資料（論文など）：				
送付先 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-4-14 TOKI ビル 5F 公益社団法人日本放射線腫瘍学会 学術委員会宛 TEL: 03-3527-9971 FAX: 03-3527-9973 e-mail: jastro-office@jastro.jp ※メール送付の場合は、事務局よりの受領返信メールを必ずご確認ください。				

(注 1) 本研究会として採択可能な課題は、標準的治療法についてのガイドラインまたはコンセンサス作成、retrospective な調
査研究、prospective study を行うための基礎データ作り、その他学会として行うべきと判断された調査研究（アンケー
トによる調査は必ずしも奨励しない）等です。多施設共同臨床試験、prospective study、あるいは抗がん剤を用いる臨床
試験などは、本委員会の研究に馴染みにくいため、人的・財政的基礎のある組織（例えば JROSG）にまかせるのが妥当と考
えています。プロトコルコンセプト作成も採択可能とします。

(注 2) 学術委員会は応募課題から優秀なものを理事会へ推薦し、理事会が研究助成対象として決定する。なお、研究助成対象
の選定は、原則として基礎研究と臨床研究それぞれの部門から 1 課題以内とするが、同等に優秀な課題がある場合には全
体で最大 3 題まで採択する。いずれの場合も、1 課題あたり年間 30 万円の助成を原則 2 年間行う。

参考) 実施中の研究課題：代表者

【1 年目】

- 転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の連日照射法と間隔を空けた照射法のランダム化比較試験：富田 夏夫
- 頭頸部癌患者における放射線治療室内の空気汚染について：武者 篤

【2 年目】

- ポリマーゲル線量性を用いた定位放射線治療の品質保証体制の構築：臼井 佳介
- 放射線治療における位置照合撮影線量の実態調査：木藤 哲史
- ヒト腫瘍組織における LAT1 発現と FBPA PET によるホウ素集積量の関連に関する研究：柏原 大朗